

編集・発行 米子市ボランティア協議会 / 米子市ボランティアセンター レイアウト 米子ワークホーム

ボランティア大募集!!

★米子市児童発達支援センター あかしや★

あかしやは、就学前の支援の必要な子どもたちが通う施設です。子どもたち一人ひとりの発達や特性にあわせ、地域社会の中で生活できることをめざし、あそびをとおして、個別的・集団的に支援や援助を行っています。

子どもたちにとって、いろいろな人と出会い触れ合うことは、とても大切な経験になると思っています。かわい子子どもたちと一緒に、遊んだり触れ合ったり、また、環境を整える手伝いなどをしていただけるボランティアの皆様を募集しています。短時間でも大丈夫です。子どもたちと一緒に歌ったり踊ったり、散歩に出かけたりしましょう。お待ちしております。

■とき 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

※時間は、相談に応じます。

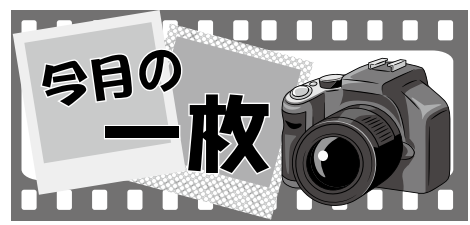
■ところ あかしや園内・園周辺

■内容 子どもたちと一緒に遊び、身辺整理や食事などの援助、
装飾作りなどの手伝い。

■問合せ 米子市夜見町330番地3

TEL..29-2585

担当 八谷(やたがい)



私たちは子どもを持つ母親で結成されたゴスペルグループです。
日頃から子どもと一緒に色々な施設やイベントで歌を歌っています。聞いて下さる方の笑顔を見て私たちも元気を頂いています。
ぜひ、「ゴスペルオーブ Way」の演奏を聞きながら、一緒に楽しみましょう！
ゴスペルオーブ Way
加治 佳奈絵

作業所

“特定非営利活動法人 あおぞら”は小規模らしくきめ細やかなアットホームな作業所作りをモットーとしています。『障がいのある人と共に働く場を』の思いで、仕事は1人1人のペースで進める事の出来る手仕事にこだわり、刺繍を施したトートバッグ・リネン巾着・ばね口ポーチなどの布製の雑貨を中心に製作しています。また、注文製作も行なっています。手作り雑貨は、作業所隣のお店で販売をしています。また、平成20年度より「ソフトクリーム」の販売もしています。

どなたでも、気軽に商品を見ていただける雰囲気作りにも心掛けています。ぜひ！お越しください。



あおぞら 代表 瀬田 智子

あなたも わたしも「わ」の中へ



米子市 ボランティア 協議会だより

活動報告

★米子国際交流協会★

米子市とその周辺に住む外国人との交流をする団体です。外国の文化を知り、日本の文化を紹介しながら、国際理解を深めることを目的としています。秋のはじめにバーベキュー大会を開いたり、知り合いの外国人の方達にお願いして、料理教室を開いたりしています。いろいろな国の人たちと交流ができ、日本の食材を使った外国料理が体験できたりして、結構楽しくやっています。ただ、最近、会員の高齢化が進んできているので、若い人の参加を待っています。

外国語を勉強中の方も、自分の語学力を試すいい機会になります。興味のある方は是非、会員になって交流活動

に参加してみてください。

米子国際交流協会

代表 中井 大造



★ボランティアアカラフ

カレント★

令和元年11月20日は「老人福祉施設ル・ソラリオン名和」開設20周年記念式典に出席致しました。

歴代の施設長、来賓、入居者参加のもと開催されました。式典後、ボランティア交流会が開かれ6団体の方たちと意見交流会を致しました。皆さんほとんど20年近く続けられていました。私たちカレントも20年間、月一回のボ

ランティア活動を続けさせていただきました。その間、フラメンコ、フラダンス、日舞、歌、ベリーダンスなど披露しながら共に楽しいひと時を過ごすことができました。「時の人」のテレビにも出演したり、いつも待っていてくださる施設の方との交流も懐かしく思い巡りつつ…

20年間続けられたことに感謝しています。

これからもお互いにふれあい、支えあい、幸せになろうと願いをもってボランティア活動をがんばりたいと思います。

ボランティアアカラフ カレント

代表 中尾 邦子



令和元年度 ミニぼらんていあ祭にて

ボランティアデータ

12月1日～12月27日

新規個人登録	2人
新規団体登録	1団体
依頼（要請・お願い）	4件
相談（助言・情報提供）	19件
コーディネート	4件
（うち活動団体 / 1団体、個人 / 3人）	
※米子市ボランティアセンターを通して行われたデータです。	
登録 4,964人	登録グループ 121団体

令和元年12月27日現在



12月16日～1月15日

12月

- ◆27日…情報誌印刷〔友松、松下〕
- ◆27日…誌面打合せ〔友松〕



米子市ボランティアセンター 部屋利用について

米子市ボランティアセンターは、福祉、環境、国際交流、まちづくりなど様々な分野のボランティア活動の拠点であると共に、これらの活動を広げて行くための拠点です。

そのため、ボランティア登録団体の活動支援の一つとして部屋の貸出を行っています。

【利用時間】

◆午前9時～午後9時

【部 屋】

◆ボランティア室

◆ボランティア研修室①

◆ボランティア研修室②

◆録音録画室

【休館日】

◆水曜日（水曜日が祝日・休日の場合は開館、その翌日が休館）

【使用料】

◆無料

【利用方法】

①米子市ボランティアセンターの登録団体であること。ただし、聴覚障がい者・難聴者の方については、磁気誘導ループ設備のある、ボランティア研修室①の利用ができます。

②利用日の2ヶ月前から予約でき、申請書は、前日までに提出すること。

*予約については、電話、ファックス、Eメールでも受け付けますが、必ず申請書の提出が必要です。変更・キャンセルの際にも事前にお知らせください。

③部屋での政治的、宗教的、営利目的の活動はできません。また、そのような利用をされた場合は、今後の利用はできません。

④自治体からの委託事業については、使用できません。

⑤喫煙・飲酒はできません。

⑥利用によって生じたゴミは各自で持ち帰りください。

⑦施設及び備品等を破損した場合、速やかに事務所へご連絡ください。

⑧時間は守り、利用後は、机・椅子の整頓、清掃をしてお帰りください。

*ボランティア研修室②に「ホウキとチリトリ」を設置しました。また、掃除機は事務所にございます。

【問合せ】

米子市ボランティアセンター

（水曜休館日）

TEL…231-5455

FAX…371-3855

開催しました！



日中友好協会米子支部が、太極拳の普及を始めて満38年になろうとしています。現在13教室となり、1年に1度、みんなが集まり日ごろ練習している色々な種目を披露し、楽しく交流するのが『太極拳まつり』です。

昨年12月の『太極拳まつり』は、米子産業体育館に、太極拳愛好家と市民100名が集い、1日、楽しく身体を動かしました。ゆったりとした動きですが、知らず知らずの内に筋肉が付き、足腰が鍛えられる太極拳は、健康寿命を延ばすのに役立つ運動として注目されています。13教室中80歳以上の方が9名いて、元気に練習する姿は、若い方の目標となっています。閉会式では『80歳以上で賞』が贈られ、大きな拍手が沸いていました。

日本中国友好協会 米子支部

事務局長 新庄 裕子



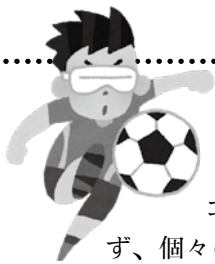
まち 私たちの地域のアスリート

～パラリンピック“ブラインドサッカー”について～

視覚障がいのある選手を対象とするサッカー。1チーム4人のフィールドプレーヤーとゴールキーパーで構成され、フィールドプレーヤーは視覚障がいのある選手でなければならず、個々の見え方に有利不利を無くすためアイマスク（目隠し）の着用義務があります。

ボールは中に鉛が仕込まれた特製のボールで転がると「シャカシャカ」音になり、その音やガイドの声などを頼りにプレーします。そのため観客はプレー中の静寂を求められますが、得点が決まった時は大きな声援で選手を称えます。ゴールキーパーは視覚障がいの無い選手または弱視の選手が努めます。

ボールの音からは位置だけでなく転がるスピードなどを把握し、チームメイトとのコミュニケーションも重要になります。



まちがい探し

まちがいが3つあるよ。
探してみてください。



ボランティアに関する情報をお気軽にお寄せ下さい。

E-mail:vcyonago@chukai.ne.jp

TEL 23・54455 FAX 37・38855

米子市錦町1丁目139・3 「ふれあいの里」内

- 「ぼらんていあ情報」の置いてあるところ
公民館・市役所・市立図書館・市児童文化センター・
市文化ホール・鳥取銀行市内各店・米子信用金庫市内各店・
日交バスセンター・ふれあいの里等
- ◆ この情報誌に関するお問い合わせ先
〒683・0811
米子市錦町1丁目139・3 「ふれあいの里」内

2月の休館日

5日、12日、19日、26日

※水曜日が祝日の場合は開館し、
翌日が休館日となります。

開所時間 8:30～17:15

今月のイベント&講座

第18回 GOGOひまわりまつり 卓球大会 “広げよう交流の輪”

ひまわりまつりは卓球を通じ、障がいのある方と地域住民の方とのふれあいを目的とし、今年で18回目を迎えます。たくさんのご参加をお待ちしています。

◆日時 令和2年2月23日(日) 9:00～13:30

◆場所 米子市 弓ヶ浜体育館(開会式、卓球)
米子市 彦名公民館(演芸、閉会式、昼食)

◆締切 2月14日(金)

☆昼食は手作りカレーライスです。全員に参加賞があります。

◆申込・問い合わせ 地域活動支援センターひまわり TEL/FAX 29-3193

第16回 かぶりあ祭

～一人ひとりのステキな出会いが大きなパワーへ～

男女共同参画推進のための活動の拠点として米子市役所旧庁舎1階に開設している米子市男女共同参画センター“かぶりあ”では、その登録団体を中心となって、毎年「かぶりあ祭」というお祭りを開催しています。

今年の「かぶりあ祭」のテーマは『絆』です。一人ひとりに出会いがあり、絆が生まれパワーとなって、誰もが生きやすい男女共同参画社会の実現に向け、このお祭りを通して一歩前進していきましょう。

さまざまな催し物を用意していますので、ぜひお気軽にお出かけください。

※クイズラリー参加者にクッキー進呈(250名さま)

◆日時 令和2年3月8日(日) 午前10時～午後3時

◆場所 米子市文化ホール

【イベントホール】

- ・リトルフェニックスの子どもたちによる合唱
- ・かぶりあ登録団体によるステージ発表
- ・神英雄さん(安来市加納美術館館長)講演
演題 『令和』にこめられた家族・友人への想い
- ・お楽しみじゃんけん大会

【オープンスペース、展示室ほか】

- ・食品販売(いただき、米粉たこやき、炊込みご飯、
ケーキ、クッキー、いもぼた、けんちん汁、漬物 他)
- ・物品販売(エプロン、鍋帽子ほか)、
フリーマーケット、お茶席、喫茶コーヒー
- ・かぶりあ登録団体活動パネル展、バルーンアート、生け花展
- ・行政書士無料相談、認知症相談、栄養相談など

◆問い合わせ 米子市男女共同参画推進課 TEL 23-5419

E-mail:danjyo@city.yonago.lg.jp

来てね♥



イメージキャラクター
かぶりん

編集後記

節分に豆まきをしますね。豆まきは中国に習俗が伝わったものとされています。なぜ、大豆と調べてみました。大豆は重要な穀物で魔除けや生命力に関する霊力が込められているとのことでした。豆は「魔滅(まめ)」に通じ、無病息災を祈る意味があるようです。(諸説あるようですが)今年、そんな事を考えながら「鬼はそと」「福はうち」と豆まきをしようかな。(とも)